

昭和 38 年度  
**事業報告書**

自 昭和 38 年 4 月 1 日  
至 昭和 39 年 3 月 31 日

昭和39年4月30日

昭和38年度事業報告

社団法人

日本病院協会 印

(資料 1)

## 昭和38年度事業報告(38.4.1—39.3.31)

社団法人 日本病院協会

### 第1 庶務

#### 1 一般事項

4. 9 (火) 福井赤十字病院短期人間ドック実施病院に指定
5. 21 (火) 西窪病院・丸子病院入会  
半田市立半田病院短期人間ドック実施病院に指定  
名古屋港湾福利厚生協会臨港病院妊婦実施病院指定
6. 23 (日) 静岡県病院協会長に二階堂惣四郎氏就任
8. 19 (月) 愛媛県病院協会長に高山勲氏就任
10. 28 (月) 富士重工業健康保険組合太田病院・綜合病院高山赤十字病院短期人間ドック実施病院に指定
11. 29 (金) 北九州市立八幡病院短期人間ドック実施病院に指定
1. 13 (月) 大阪府済生会吹田病院短期人間ドック実施病院に指定
1. 17 (金) 労働福祉事業団山口労災病院短期人間ドック実施病院に指定
2. 6 (木) 短期人間ドック検査費用改訂につき健康保険組合連合会に申し入れ
3. 5 (木) 短期人間ドック検査費用1,0600円を1,1600円に健康保険組合連合会と契約更改
3. 6 (金) 大塚病院入会

### 第2 決議並びに陳情

#### 1. 決議

4. 27 (土) 入院を中心とした社会保険医療費の緊急是正
8. 29 (木) 入院料、診察料、手術料、看護料を中心とした医療費の即時改訂に関する事項

## 2. 陳 情

- |     |    |     |                       |
|-----|----|-----|-----------------------|
| 4.  | 30 | (火) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 5.  | 2  | (木) | 中央社会保険医療協議会委員推薦に関する事項 |
| 7.  | 8  | (月) | 医養審議会委員選考に関する事項       |
| 7.  | 26 | (金) | 平均薬価に関する事項            |
| 9.  | 4  | (水) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 9.  | 23 | (月) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 11. | 6  | (水) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 11. | 7  | (木) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 11. | 20 | (水) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 11. | 21 | (木) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 11. | 27 | (水) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 11. | 30 | (土) | 実地修練制度改善に関する事項        |
| 12. | 11 | (水) | 平均薬価是正に関する事項          |
| 12. | 12 | (木) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 12. | 20 | (金) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 1.  | 20 | (月) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 2.  | 25 | (火) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 3.  | 16 | (月) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 3.  | 17 | (火) | 社会保険医療費に関する事項         |
| 3.  | 25 | (水) | 社会保険医療費に関する事項         |

## 第3 会 議

### 1 総 会

#### (1) 定期 総 会

4. 27 (土) 東京都千代田区神田駿河台1~1 山の上ホテル

#### I 報 告 事 項

- (I) 昭和37年度事業報告の件

## Ⅱ 承認事項

(I) 昭和37年度歳入歳出決算承認の件

## Ⅲ 議決事項

(I) 昭和38年度事業計画案の件

- ① 病院経済危機突破運動に関する事項
- ② 定款中一部改正に関する事項
- ③ 医療制度に関する研究に関する事項
- ④ 医療保険の合理化に関する事項  
(病院経済実態調査適正病院医療費の設定)
- ⑤ 病院の管理運営の改善向上に関する事項  
(診療管理)・(病院建築)・(各種専門委員会の設置)・(研究旅行)
- ⑥ 臨床予防医学に関する事項  
(新たに主婦健康相談をとりあげる)
- ⑦ 病院学会に関する事項
- ⑧ 広報・渉外に関する事項
- ⑨ 出版事業の強化に関する事項

(II) 昭和38年度歳入歳出予算案の件

## (2) 臨時総会

8. 29 (木) 東京都千代田区麴町1～4 東条会館

### I 議決事項

(I) 定款中一部改正に関する事項

## 2 代議員会

(1) 定期代議員会

4. 27 (土) 東京都千代田区神田駿河台1～1 山の上ホテル

### I 報告事項

(I) 昭和37年度事業報告の件

## II 承認事項

### (I) 昭和37年度歳入歳出決算の件

## III 議決事項

### (I) 昭和38年度事業計画案の件

- ① 病院経済危機突破運動に関する事項
- ② 定款中一部改正に関する事項
- ③ 医療制度に関する研究に関する事項
- ④ 医療保険の合理化に関する事項  
(病院経済実態調査適正病院医療費の設定)
- ⑤ 病院の管理運営の改善向上に関する事項  
(診療管理)・(病院建築)・(各種専門委員会の設置)・(研究旅行)
- ⑥ 臨床予防に関する事項  
(新たに主婦健康相談をとりあげる)
- ⑦ 病院学会に関する事項
- ⑧ 広報・渉外に関する事項
- ⑨ 出版事業の強化に関する事項

### (II) 昭和38年度歳入歳出予算案の件

## (2) 臨時代議員会

8. 29 (木) 東京都千代田区麴町1~4 東条会館

### I 議事事項

#### (I) 理事及び監事の選挙に関する事項

##### ① 理事選出

佐川誠一・桂 重鴻・安田 久・棚橋三郎・小野康平・久保園善次郎・島 清一郎・岡田敏男・橋本寛敏・塩沢総一・五十嵐 衡・片山 弘・村田三千彦・桜井盛二・入貞 彌・河路実夫・三枝勇雄・佐藤元一郎・乾 成美・山田鉄三郎・秋山勝古玉太郎・高上 勲・多賀一郎・棟久一夫・団野建二・井上正吾・河合繁平・内藤比天夫・根元儀一・宮尾 啓・神崎三益・武藤多作・楠 五郎雄・天野尹・長谷川敏雄・小山武夫・間島良二・辻 昇・高橋 昇・石川洋平・神尾友彦・近藤六郎・

太田 武

② 監事選出

矢田城太郎・村田嘉彦

(II) 顧問及び参与の委嘱承認に関する事項

① 顧問 荘 寛

② 参与 宮崎 達・水野 近・小野田敏郎・平賀 稔

(III) 定款中一部改正に関する事項

3. 理 事 会

(1) 定期理事会

4. 27 (土) 東京都千代田区神田駿河台1~1 山の上ホテル

I 報告事項

(I) 昭和37年度事業報告の件

II 承認事項

(I) 昭和37年度歳入歳出決算承認の件

III 議決事項

(I) 昭和38年度事業計画案の件

① 病院経済危機突破運動に関する事項

② 定款中一部改正に関する事項

③ 医療制度に関する研究に関する事項

④ 医療保険の合理化に関する事項

(病院経済実態調査適正病院医療費の設定)

⑤ 病院の管理運営の改善向上に関する事項

(診療管理)・(病院建築)・(各種専門委員会の設置)・(研究旅行)

⑥ 臨床予防に関する事項

(新たに主婦健康相談をとりあげる)

⑦ 病院学会に関する事項

⑧ 広報・渉外に関する事項

⑨ 出版事業の強化に関する事項

(II) 昭和38年度歳入歳出予算案の件

(2) 定期理事会

8. 29 (木) 東京都千代田区麴町1~4 東条会館

I 議事事項

① 会長・副会長・常務理事の互選に関する事項

会長 橋本寛敏選任

副会長 神崎三益・間島良二・内藤比天夫選任

常務理事 塩沢総一・村田三千彦・宮尾 啓・佐藤元一郎・根元儀一・石川洋平選任

② 定款中一部改正に関する事項

(3) 臨時理事会

11. 28 (木) 東京都文京区湯島3~1 日本病院協会会議室

I 議事事項

① 常務理事補充選挙に関する事項

三枝勇雄選任

② 病院勘定科目の成案に関する事項

③ 病院医療費緊急是正要望の署名運動に関する事項

④ 医療制度改善案に関する事項

⑤ 健康保険法改正意見に関する事項

⑥ 定款中一部改正に関する事項

⑦ 日本病院協会の運営に関する事項

(4) 臨時理事会

1. 24 (金) 東京都文京区湯島3~1 日本病院協会会議室

I 会務報告

II 議事事項



(I) 昭和39年度事業計画案に関する事項

- ① 診療管理部会の発展と、そこで採りあげられたテーマでより深く研究を要するものは委員会を設けて研究続行
- ② 出版活動 会報はこれを益々充実させると共にその発送先を再検討してより効果あらしめ、広告収入の増大をはかり、出版部員の強化。  
診療管理部会のテーマを一応まとめて単行本として出版する
- ③ 病院見学旅行はより効果あるように、検討すると共に世界病院連合総会等の機会に海外見学旅行の計画樹立
- ④ 医療制度・健保制度改革案を慎重に再検討して世論に問う時期と思う。特に専門医制度を強調することは日病の使命である
- ⑤ 病院原価計算の普及、統一された勘定科目の活用
- ⑥ 合理的医療費体系の組立、本年度日本病院学会のテーマと並行して
- ⑦ 医療費公共料金税の検討とそれの対応策、たとえば公的資本の投入、税措置による経営援助
- ⑧ 看護婦制度、特に看護婦養成制度とその教育費問題に就いての検討
- ⑨ 地方協会の活動をより活発ならしむる配慮と常務理事の地方出張
- ⑩ 国会、厚生省、支払団体、ジャーナリズムとの接触を強化する。そのためにも専任者を設ける要あり
- ⑪ 現在の中医協は不完全なもので英国の王室委員会の如き公正かつ権威ある機関の出現を要望するが、現時点に於ては一応日病推薦の委員を中医協に送ること
- ⑫ モデル原価及び診療検査設備基準の設定
- ⑬ 臨床予防医学活動の発展
- ⑭ 病院と診療所との結びつきに就ての研究
- ⑮ 病院協会図書室の充実

(5) 定期理事会

3. 15 (日) 東京都千代田区神田駿河台1~1 山の上ホテル

I 会議事項

- ① 昭和39年度予算編成方針に関する事項

- ㊶ 部会、委員会に関する事項
- ㊷ 総会、評議員会開催に関する事項
- ㊸ 職員人事に関する事項
- ㊹ 公私病院連盟に関する事項

#### 4. 常務理事会

4. 1 6 (火) 日本病院協会会議室  
 ① 理事会、代議員会、総会に関する事項 ② 定款中一部改正に関する事項 ③ 看護制度に関する事項 ④ 国際病院連盟に関する事項
9. 2 3 (火) 日本病院協会会議室  
 ① 理事会、代議員会、総会に関する事項 ② 定款中一部改正案に関する事項
5. 1 4 (火) 日本病院協会会議室  
 ① 総会決定事項に関する事項 ② 定款中一部改正案に関する事項 ③ 社会保険医療費に関する事項 ④ 医療制度に関する事項 ⑤ 臨床予防医学に関する事項
5. 2 8 (火) 日本病院協会会議室  
 ① 定款中一部改正に伴う役員定数等に関する事項 ② 病院勘定科目に関する事項 ③ 病院管理視察研究会の検討に関する事項 ④ 日本病院学会に関する事項 ⑤ 入会会員に関する事項 ⑥ 臨床予防医学に関する事項
6. 1 3 (木) 聖路加国際病院  
 ① 定款中一部改正案に関する事項 ② 医療制度に関する事項 ③ 病院勘定科目に関する事項
6. 2 5 (火) 日本病院協会会議室  
 ① 定款中一部改正に関する事項 ② 役員改選に関する事項(代議員選任届、理事立候補届) ③ 平均薬価に関する事項 ④ 短期人間ドック講習会及び研究会に関する事項

7. 9 (火) 日本病院協会会議室  
① 地方病院協会長、特定病院団体長会議に関する事項
7. 23 (火) 日本病院協会会議室  
① 地方病院協会長、特定病院団体長会の決定事項に関する事項  
② 定款中一部改正に関する事項 ③ 健康保険法改正に対する意見に関する事項 ④ 医療制度改善に関する意見案に関する事項
8. 13 (火) 日本病院協会会議室  
① 社会保険医療費に関する事項 ② 病院大会に関する事項  
③ 役員選挙に関する事項 ④ 医師実地修練制度に関する事項  
⑤ 看護制度に関する事項 ⑥ 臨床予防医学に関する事項
8. 27 (火) 日本病院協会会議室  
① 社会保険医療費に関する事項 ② 役員選挙に関する事項  
③ 健康保険に関する研究会議に関する事項 ④ 臨床予防医学に関する事項
9. 10 (火) 日本病院協会会議室  
① 病院医療費緊急是正要望署名運動に関する事項 ② 健康保険法に関する事項 ③ 各種委員会構成に関する事項 ④ 広報出版に関する事項 ⑤ 定款中一部改正案に関する事項
10. 8 (火) 日本病院協会会議室  
① 病院医療費緊急是正要望署名運動に関する事項
10. 29 (火) 日本病院協会会議室  
① 社会保険医療費に関する事項 ② 事務管理部会に関する事項
11. 12 (火) 日本病院協会会議室  
① 理事会開催に関する事項 ② 健康保険法改正に対する意見に関する事項 ③ 医療制度改善に関する事項 ④ 日本病院学会に関する事項
11. 26 (火) 日本病院協会会議室  
① 理事会に関する事項 ② 社会保険医療費に関する事項

③ 医師実地修練制度に関する事項 ④ 日本病院学会に関する事項

1 2. 1 0 (火) 日本病院協会会議室

① 臨時理事会決定事項に関する事項 ② 平均薬価に関する事項 ③ 臨床予防医学に関する事項

1 2. 2 4 (火) 日本病院協会会議室

① 社会保険医療費に関する事項 ② 臨床予防医学に関する事項

1. 1 4 (火) 日本病院協会会議室

① 臨時理事会開催に関する事項 ② 社会保険医療費に関する事項 ③ 健康保険法改正に対する意見に関する事項 ④ 医療制度改善に関する事項

2. 1 1 (火) 日本病院協会会議室

① 社会保険医療費に関する事項 ② 各種委員会に関する事項 ③ 臨床予防医学に関する事項

2. 2 5 (火) 日本病院協会会議室

① 理事会開催に関する事項 ② 公私病院団体代表者会議に関する事項

3. 1 0 (火) 日本病院協会会議室

① 理事会、評議員会、総会開催に関する事項 ② 39年度歳入歳出予算編成方針に関する事項 ③ 39年度事業計画案に関する事項 ④ 医療費緊急是正要求全国公私病院大会に関する事項 ⑤ 短期人間ドック検査費用改訂に関する事項 ⑥ 職員人事に関する事項

3. 2 4 (火) 日本病院協会会議室

① 全国公私病院連盟に関する事項 ② 社会保険医療費に関する事項 ③ 日本病院協会会報に関する事項 ④ 国際病院連盟に関する事項

5. 地方病院協会長、特定病院団体長合同会議

7. 18 (木) 東京都港区赤坂青山南町1~55 健保会館

I 議 題

- (I) 医療費問題について
- (II) 健康保険法改正について
- (III) 医療制度問題について

6. 健康保険法研究会議

8. 30 (金) 東京都港区赤坂青山南町1~55 健保会館

I 演 題

- (I) 政府管掌の健康保険について
- (II) 組合管掌の健康保険について
- (III) 国民健康保険について
- (IV) 諸外国の医療保障事情について
- (V) 健康保険問題について
- (VI) 健康保険に関する諸問題について

7. 病院医療費座談会

11. 9 (土) 健保会館

- ① 病院医療費について

8. 医療費緊急是正促進懇談会

2. 22 (土) 日本病院協会会議室

- ① 医療費緊急是正促進に関する事項

2. 25 (火) 日本病院協会会議室

- ① 医療費緊急是正促進に関する事項

9. 医療費緊急是正要求全国公私病院大会

3. 16 (月) 東京都千代田区九段1~5 九段会館

I 医療費緊急是正に関する事項

- (I) 病院医療の重要性を認めてその危機を救済する措置をとること
- (II) 医療費30%の引上改訂を行うこと
- (III) 医療費の緊急是正は4月1日より実施すること
- (IV) 中央社会保険医療協議会は即時公聴会を開き全国公私病院団体の意見を聞く措置をとること
- (V) 中央社会保険医療協議会は全国病院団体代表者を委員に加えること
- (VI) 全国公私病院団体は大同団結し、全国公私病院連盟の組織化を進めること
- (VII) 病院と診療所の協力態勢を高めるよう措置すること

10. 病院診療管理部会(世話人 小野田参与)

4. 10 (水) 厚生省病院管理研究所

① 顧問医から見た英国医療制度(45回)

エジンバラ病院群顧問医 C、タビトソン博士

6. 18 (火) 虎の門病院

① 大学医学教育と病院医学教育との関連(46回)

7. 16 (火) 駿河台日本大学病院

① 外来病歴管理(47回)

9. 17 (火) 聖路加国際病院

① インターン教育(48回)

11. 19 (火) 聖路加国際病院

① 看護の諸問題(49回)

12. 17 (火) 聖路加国際病院

① 病院の薬剤使用(50回)

1. 21 (火) 東京都立駒込病院

① 病院の夜間勤務(51回)

2. 18 (火) 印刷局東京病院

① 委員会制度(52回)

3. 28 (土) 聖路加国際病院

① インターン教育(53回)

#### 第4 委員会

1. 病院経済委員会 (委員長 神崎副会長)

5. 7 (火) 日本病院協会会議室

① 病院勘定科目に関する事項

② 社会保険医療費に関する事項

5. 24 (金) 日本病院協会会議室

① 病院勘定科目の統一に関する事項

② 社会保険医療費に関する事項

5. 29 (水) 日本病院協会会議室

① 病院勘定科目に関する事項

② 社会保険医療費に関する事項

6. 28 (金) 日本病院協会会議室

① 病院勘定科目に関する事項

8. 8 (木) 健保会館

① 社会保険医療費に関する事項

8. 22 (木) 健保会館

① 社会保険医療費に関する事項

9. 5 (木) 日本病院協会会議室

① 社会保険医療費に関する事項

9. 13 (金) 日本病院協会会議室

① 社会保険医療費に関する事項

10. 25 (金) 日本病院協会会議室

① 社会保険医療費に関する事項

12. 5 (木) 日本病院協会会議室

- ① 社会保険医療費に関する事項  
 1. 25 (土) 日本病院協会会議室  
 ① 社会保険医療費に関する事項  
 2. 12 (水) 日本病院協会会議室  
 ① 社会保険医療費に関する事項

2. 臨床予防医学委員会 (委員長 橋本会長)

(1) 臨床検査セミナー

12. 7 (土) 聖路加国際病院  
 ① 短期人間ドックにおける臨床検査上の問題 橘 敏也氏  
 ② 臨床検査総論 阿部正和氏  
 ③ 中央検査室の管理と運営 河合 忠氏  
 ④ 血液検査のすすめ方 日野志郎氏  
 ⑤ 一般検査ならびに技術士の指導 林 康之氏  
 ⑥ 生化学検査成績の管理 北村元士氏

(2) 第6回短期人間ドック実施病院医療担当者講習会

8. 22 (火) 名古屋市中区朝日町1~10 興和新薬株式会社

- I 心電図判定上の諸問題 日野原重明氏  
 II 検査術式 橘 敏也氏  
 III 糖尿病判定と指導 堀内 光氏  
 IIII 肝機能検査法の種類と評価 高橋善彌太氏  
 V 血清コレステロール値についての問題 高橋善彌太氏  
 VI 胃のレントゲン検査 野辺地篤郎氏

(3) 短期人間ドック運営委員会

4. 10 (水) 健保会館



- ① 短期人間ドック運営に関する事項
- 8. 2 (金) 健保会館
- ① 短期人間ドック研究会に関する事項
- 2. 15 (土) 日本病院協会会議室
- ① 短期人間ドック検査費用に関する事項
- 2. 20 (木) 日本病院協会会議室
- ① 短期人間ドック検査費用に関する事項

(4) 妊婦ドック運営委員会

- 5. 8 (水) 日本病院協会会議室
- ① 妊婦ドック運営に関する事項
- 7. 20 (土) 日本病院協会会議室
- ① 妊婦ドック運営に関する事項

(5) 短期人間ドック及び妊婦ドック中央認定委員会

- 5. 21 (火) 日本病院協会会議室
- ① 短期人間ドック実施病院及び妊婦ドック実施病院認定に関する事項
- 10. 28 (月) 日本病院協会会議室
- ① 短期人間ドック実施病院認定に関する事項
- 11. 29 (金) 日本病院協会会議室
- ① 短期人間ドック実施病院認定に関する事項
- 1. 13 (月) 日本病院協会会議室
- ① 短期人間ドック実施病院認定に関する事項

3. 医療制度委員会 (委員長 塩沢常務理事)

- 4. 12 (金) 日本病院協会会議室

- ① 医療制度に関する事項
- 4. 18 (木) 日本病院協会会議室
- ① 医療制度に関する事項
- 5. 2 (木) 日本病院協会会議室
- ① 医療制度に関する事項
- 5. 9 (木) 日本病院協会会議室
- ① 医療制度に関する事項
- 5. 29 (水) 日本病院協会会議室
- ① 医療制度に関する事項
- 6. 5 (水) 日本病院協会会議室
- ① 医療制度に関する事項

4. 看護委員会 (委員長 村田常務理事)

- 4. 15 (月) 日本病院協会会議室
- ① 基準看護に関する事項

5. 広報委員会 (委員長 宮尾常務理事)

- 4. 3 (水) 日本病院協会会議室

会報103号編集

I 特集

- ① 医療制度調査会の答申

II 記事

(I) 中央通信

- ① 日本病院学会予告

III 特報

- ① 日本医師会のいう再診料、入院料それぞれ10点加算が病院収入に及ぼす影響

(II) 診療管理

- ① レジデント制度

5. 13 (月) 日本病院協会会議室

会報104号編集

I 論 説

① 中央社会保険医療協議会発足に際して

II 特別課題

① 厚生年金病院論 ② 私立病院自己批判

III 記 事

(I) 中央通信

① 日病定期代議員会、総会開催 ② 入院料改正を中心とした医療費改訂を重ねて要望 ③ 全日病が入院料等の引上要望 ④ 結核の医療基準の改正

⑤ 書評「社会保険の歴史」 ⑥ 日本病院学会予告

(II) 診療管理

① 顧問医から見た英国国民保健サービス

6. 6 (木) 日本病院協会会議室

会報105号編集

I 論 説

① わが国の病院の財政は根本的に立て直さなければならない

II 特別課題

① 市立病院論

III 記 事

(I) 中央通信

① 中医協再開 ② 医療金融公庫貸付準則 ③ 日本結核療養所協会総会

④ 代議員会開催

(II) 診療管理主婦の健康を守る

7. 5 (金) 日本病院協会会議室

会報106号編集

I 特 集

① 第3回病院管理視察研究会の記 研究旅行グラフ

② 病院の標準勘定科目・説明

II 記 事

(I) 中央通信

- ① 第13回日本病院学会予告

(II) 診療管理

- ① 大学医学教育と卒業後医学教育

8. 13 (火) 日本病院協会会議室

会報107号編集

I 論 説

- ① 医療制度に関する意見

II 特 集

- ① 労務対策に関する座談会 ② 病院等に於ける争議行為の正当性の限界についての質疑

III 記 事

(I) 中央通信

- ① 地方病院協会長、特定病院団体長会議

- ② 第13回日本病院学会プログラム

- ③ 地域差撤廃は9月1日から実施 ④投書

(II) 診療管理

- ① 外来診療管理

9. 4 (水) 日本病院協会会議室

会報108号編集

I 特 集

- ① 健康保険会議

II 記 事

(I) 中央通信

- ① 臨時理事会、代議員会、総会概況 ② 定款中一部改正案

(II) 診療管理

- ① 第5回短期人間ドック研究会

- ② ビルマ巡廻診察……荒木威氏特別寄稿

10. 8 (火) 日本病院協会会議室

会報109号編集

## I 特 集

- ① 健康保険研究会議のパネルディスカッション

## II 記 事

### (I) 中央通信

- ① 再診料設定要求に対する病院の認識
- ② 医療費問題その後の動き

### (II) 診療管理

- ① インターン教育の改善

### (III) 資 料

- ① 医師実地修練制度の改善方策

1 1. 1 2 (火) 日本病院協会会議室

会報110号編集

## I 特 集

- ① 第13回日本病院学会総会の記

- ② 病院学会スナップ集

- ③ 病院医療のあり方

## II 記 事

### (I) 中央通信

- ① 座談会「病院医療のあり方」

- ② 短期人間ドック実施病院講習会

- ③ 短期人間ドックの成績

1 2. 1 0 (火) 日本病院協会会議室

会報111号編集

## I 特 集

- ① 新春随想

## II 中央通信

- ① 臨時理事会概況

- ② 日病看護業務研究会

- ③ 第13回日本病院学会看護専門集会

- ④ 第14回日本病院学会運営方針に関する東京評議員会

## III 診療管理

① 看護の諸問題

1. 14 (火) 日本病院協会会議室

会報112号編集

I 巻頭言

① 今後日病はどよう進むべきか

II 記事

(I) 中央通信

① 病院勘定科目の標準型

② 病院経営管理指導要綱 ③ 医療費問題の動向 ④ 東京病院学会

(II) 診療管理

① 病院の薬剤管理

2. 11 (火) 日本病院協会会議室

会報113号編集

I 中央通信

① 臨時理事会概況

② 医療費緊急是正に関する要望書

③ 医療費緊急是正要求全国公私病院大会

④ 公的病院の配置基準

II 診療管理

① 病院の夜間勤務

② 短期人間ドック中央検査室セミナー

第5 日本病院学会

1. 第13回日本病院学会 会長 奥田義正氏

10. 1 (火) 北海道大学構内クラーク会館

I 空調専門集会 座長 石井主器夫氏

① 手術室の空気調和の実態について ② 手術室の空気管理 ③ 暖冷房効果の

向上に対する建築的改善例について ④ 病院の騒音調査 ⑤ 当病院手術室に於

ける滅菌法について「使用物品」細菌学的検討についての共同研究 ⑥ 褥婦室に於ける消毒法の検討 ⑦ 院内感染よりみた病院寝具 ⑧ 病院内感染の管理

Ⅱ ケースワーカー専門集会 座長 有末四郎氏

⑨ 病院に於けるケースワーカーと保健婦の協力体勢とその2.3の問題について  
⑩ 高茶屋病院におけるソーシャルワーカーの仕事 ⑪ 当院に於ける医療社会事業について ⑫ 病院に於ける医療社会事業について ⑬ 福岡県における医療社会事業の現状と問題点 ⑭ 院内における医療社会事業の活動状況について

Ⅲ 生活看護専門集会 座長 高須キサ氏

⑮ クラーク業務について ⑯ 勤務条件による看護婦の疲労に関する方法論的研究 ⑰ 病院附属高等看護学院学生の学習意欲に関する研究 ⑱ 「看護婦」に対して病院管理者のもつ意識及び意見の比較調査 ⑲ スケジュール、グラフボードによる看護管理 ⑳ 看護業務の向上をめざした合理化の研究第1報、検査介助、患者輸送、メッセンジャー業務を新たに中央化した経験 ㉑ 第2報、結核病棟において2看護単位を1つのブロック制として運用する研究 ㉒ 病院におけるモラル、サーヴェーの試み（T病院看護婦の場合） ㉓ 看護要員構成の変化による看護内容の研究

2. 総 会

1 0. 2 (水) 北海道大学構内クラーク会館

(I) 一般演説

㉔ 小児結核保養所の転換策について ㉕ 農協病院の経営と設備投資  
㉖ 農協病院に於ける資材消費の現状 ㉗ 病院部門別付加価値率について  
㉘ 病院部門別業務量と構成員について ㉙ 指示簿制度（病棟と医事課を結ぶ伝票制度に替るもの） ㉚ 病院に於ける事務能率の向上と合理化に対する我々の試み（第1報、パンチカードによる人事管理への応用） ㉛ 病院における事務能率の向上と合理化とに対する我々の試み（第2報、給与事務簡素化について）  
㉜ 私立病院における帳簿管理制度の現状報告 ㉝ 病院入院費に関する分析  
㉞ 人手節約方法とくに病室単位の整備について ㉟ 大学附属病院における診療圏分析の一例 ㊱ 順位と度数の相関 ㊲ 病院の原価計算について

- ③⑧ 新採用職員の教育訓練について ③⑨ 医学部学生の病院管理実習 ④⑩ 外来患者待ち時間についての一考察 ④⑪ 患者の投書から見た病院サービスの分析  
 ④⑫ 病院管理とカウンセリング、サービスについて ④⑬ 病院のPR及び人間関係から見た院内報(新聞、雑誌)の発刊価値について ④⑭ 病院における栄養管理の新しい方策(食品構成、食品交換表の新しい試み2.3) ④⑮ 能率機械の採用とその経済計算 ④⑯ 病院経営管理に関する調査研究(第1報、処方箋の統計学的利用法) ④⑰ 中小都市中心病院における外来患者の来方 ④⑱ 病院外来患者数について ④⑲ 虎の門病院の利用状況の変遷について ⑤⑩ 昭和37年退院患者の病類別観察 ⑤⑪ 府県別死亡数と病院病床数との相関 ⑤⑫ 医師会オープン病院における1年の経過について ⑤⑬ 地域社会におけるオープンシステム病院と上層センターの連繫について ⑤⑭ 病院における医療材料使用状況について ⑤⑮ 病院の組織づくり ⑤⑯ 東北地方における医療機関の発達 ⑤⑰ 面会人の実態調査及び管理について ⑤⑱ 病院緑化造園の実態

(II) 専門集会要約

① 空調の問題

(III) 宿題報告「薬剤管理」

10. 3 (木) 北海道大学構内クラーク会館

(I) 一般演説

- ⑤⑨ 病院内の洗濯サービス ⑥⑩ 病院洗濯施設の地域内中央化 ⑥⑪ 肢体不自由児施設に関する研究その1、建築形式、構造、面積、病棟 ⑥⑫ 病院におけるB、G、M(能率音楽)の使用経験 ⑥⑬ 病院各部の面積配分について ⑥⑭ 愛知ガンセンターの設計 ⑥⑮ 労働災害診療施設の地域的計画 ⑥⑯ 病院と交通機関 ⑥⑰ 救急病院の配置について ⑥⑱ 医療圏に関する研究 その1、入院患者の地域分布 ⑦⑰ 医療圏に関する研究 その2、出生・死亡の施設利用

(II) 宿題報告 中材における業務分析

(III) 専門集会要約

② ケースワーカーの問題

③ 生活看護の問題

(IV) 特別講演「モヨロ貝塚について」



3. 日本病院学会評議員会

10. 1 (火) 北海道大学クラーク会館

I 議事事項

- (I) 第13回日本病院学会に関する事項
- (II) 第12回日本病院学会に関する事項
- (III) 第14回日本病院学会開催地に関する事項

11. 8 (金) 東京都港区赤坂葵町2 虎の門病院

I 議事事項

(I) 第14回日本病院学会に関する事項

① 期日及び会期

② 会 場

③ 演 題

① 専門集会

① PPC ( Progressive Patient Care ) 計画

② 病歴の中央化

③ 選択献立の成立条件

④ 病院ハウスキーパーの働き

⑤ 病院におけるリハビリテーション

⑥ 病院の購買管理

② 共同研究 ( 病院火災対策 )

③ 宿題報告

① 看護単位の人的構成

② 病院診療圏の総合調査

④ パネルディスカッション

⑤ 特別講演

第6 短期人間ドック研究会 ( 司会 小野田参与 )

8. 23 (金) 名古屋市中区朝日町1~10 興和新薬株式会社

- ① 短期人間ドックに於ける高血圧症について ② 短期人間ドックの運動負荷心電  
 図について ③ イミダリン刺戟による胃液分泌能の検討 ④ 短期人間ドック受  
 診者の燐排泄係数 ⑤ Keys式肥厚計による短期人間ドック受診者の皮厚測定につ  
 いて ⑥ 短期人間ドックに於ける新標準体重と皮下脂肪厚の関係について ⑦  
 短期人間ドックFollow upについて ⑧ Follow upについて ⑨ 過去  
 3年間に於ける短期人間ドックのアンケート法によるFollow up調査の試み ⑩  
 アンケートによる短期人間ドック受診後の経過 ⑪ 短期人間ドック反覆実施者の成  
 績検討 ⑫ 短期人間ドック反覆実施者の成績検討 ⑬ 昭和38年度の短期人間  
 ドック集計

第7 第3回病院管理視察研究会 (司会 小野田参与)

1. 岡山県

5. 16 (木)

国立岡山病院	岡山市南方301
公益法人川崎病院	岡山市西中山下89
公益法人倉敷中央病院	倉敷市美和町107

2. 広島県

5. 17 (金)

厚生連尾道総合病院	尾道市吉和町吉和27
-----------	------------

3. 広島県

5. 18 (土)

県立広島病院	広島市宇品町14丁目
広島赤十字病院	広島市千田町1~490
東洋工業附属病院	安芸郡府中町新地6047

## 第8 報導機関会見

### 1. 日刊新聞

- 10. 1 (火) 北海道庁記者クラブ
- 11. 7 (木) 厚生省第1記者クラブ
- 2. 22 (土) 厚生省第1記者クラブ
- 3. 16 (月) 厚生省第1記者クラブ

### 2. 医事関係報導機関

- 5. 1 (水) 厚生省第2記者クラブ
- 11. 7 (木) 厚生省第2記者クラブ
- 2. 22 (土) 厚生省第2記者クラブ
- 3. 16 (月) 厚生省第2記者クラブ

## 資料の2

## 昭和38年度歳入歳出決算書

自 昭和38年4月 1日  
至 昭和39年3月31日

歳入総額 7,770,010 円  
歳出総額 7,770,010 円  
差引額 0 円

社団法人 日本病院協会

## 歳入の部

歳入科目	歳入額 円	予算額 円	予算額(対する比較(減△)) 円	摘 要
1 会 費	4,382,900	5,992,640	△1,609,740	収納 73%
(1) 本年度会費	3,501,100	5,080,560	△1,579,460	同 68%
(2) 過年度会費	881,800	912,080	△ 30,280	同 96%
2 寄 付 金	1,618,000	1	1,617,999	1口2,000円 臨時拠出金 131施設、809口
(1) 寄 付 金	1,618,000	1	1,617,999	
3 雑 収 入	1,175,449	7,450,000	△6,274,551	
(1) 雑 収 入	298,419	420,000	△ 221,581	職業紹介手数料 83,745円、トック部 会関係 107,000円、その他 107,674円
(2) 出版 収 入	877,030	7,030,000	△6,152,970	
刊行物代	84,180	3,220,000	△3,135,820	前年度既刊行物売上代、会報誌代等
広 告 料	792,850	3,810,000	△3,017,150	会報掲載広告料収入
4 繰 越 金	544,161	286,364	257,797	38・4・1 現在高
(1) 前年度繰越金	514,161			預貯金及び手許金
(2) 法務局供託金	30,000			営利職業紹介事業保証金
5 積 立 金	12,500		12,500	定期預金
6 仮 受 金	37,000		37,000	39年度会費予納 3件 30,000円 公私病院連盟預り金 7,000円
歳入総額	7,770,010	13,729,005	△5,958,995	

歳出の部

歳出科目	歳出額 円	予算額 円	予算額に対する比較(減△) 円	摘要
1 事務費	3,639,558	4,599,200	△ 959,642	
(1) 職員給与	1,872,892	2,016,000	△ 143,108	
俸給	1,330,000	1,386,000	△ 56,000	職員4名基本給与
諸手当	542,892	630,000	△ 87,108	期末手当(2回)、職務手当、超過勤 手当及び通勤手当
(2) 厚生費	7,968	127,200	△ 119,232	職員社会保険料
(3) 旅費交通費	116,105	360,000	△ 243,895	都電回数券を含む
(4) 物品費	171,700	440,000	△ 268,300	
備品費	3,800	200,000	△ 196,200	ホールスタンド1
消耗品費	167,900	240,000	△ 72,100	法規差替・新聞購読を含む
(5) 役務費	1,470,893	1,656,000	△ 185,107	
印刷製本費	277,866	240,000	37,866	孔版印刷及び製本代
通信運搬費	329,437	300,000	29,437	郵便料、電信電話料及び運搬代
光熱水料	43,045	50,000	△ 6,955	電気及びガス料金
借料損料	660,000	684,000	△ 24,000	事務所借上料月55,000円(38・3 39・2)
雑役務費	160,545	382,000	△ 221,455	清掃料、法人都税、振替料金その他
2 会議費	380,945	500,000	△ 119,055	会場借上料、速記料、接待料及び会場雑費
(1) 総会	146,684	100,000	46,684	定期1回、臨時1回、同時開催の代 議員会、理事会経費を含む
(2) 役員会	124,775	200,000	△ 75,225	理事会、常務理事会経費
(3) 諸会議	109,486	200,000	△ 90,514	団体長会議及び公私病院大会経費
3 事業推進費	607,930	1,109,700	△ 501,770	
(1) 委員会費	305,617	400,000	△ 95,383	病院制度・病院経済・広報委員会・ 診療管理部会等の経費
(2) 調査研究費	5,240	300,000	△ 294,760	
(3) 資料整備費	29,480	100,000	△ 70,520	年鑑、家計調査報告等
(4) 渉外費	267,593	309,700	△ 42,107	
国際連盟費	123,863	100,000	23,863	1964年会費122及び為替料(ロンドン送金)
地方協力費	82,730	149,700	△ 66,970	日赤団体取扱分
渉外雑費	61,000	60,000	1,000	公私病院連盟分担金等

歳出科目	歳出額 円	予算額 円	予算額に対する比較(減△) 円	摘要
4 広報費	2,571,292	7,045,000	△4,473,708	
(1) 会報発行費	2,513,568	5,000,000	△2,486,432	会報101号~112号、編集手当、印刷費、 発送諸費及び原稿謝金
(2) 資料刊行費	47,724	1,945,000	△1,897,276	刊行計画による取材経費
(3) 広報雑費	10,000	100,000	△90,000	報道クラブ雑費
5 学会	100,000	100,000	0	
(1) 日本病院学会	100,000	100,000	0	第13回(札幌市)学会助成金
6 予備費	0	375,105	△375,105	
(1) 予備費	0	375,105	△375,105	
7 繰越金	470,285	-	470,285	39.3.31 現在高
(1) 翌年度繰越金	427,098	-	427,098	振替貯金146,176円、銀行預金 279,956円、手許金966円
(2) 法務局供託金	30,000	-	30,000	
(3) 積立金	13,187	-	13,187	定期預金
歳出総額	7,770,010	13,729,005	△5,958,995	

上記について監査したところ相違ないことを認めます。

昭和 39年 4月 14日

監事 矢 田 城 太 郎 印

監事 村 田 嘉 彦 印

# 財 産 目 録

昭和39年3月31日

## 資 産 の 部

現 金	手許保有高	966円
銀行預金	富士銀行本郷支店	87,145円
	三和銀行本郷支店	189,239円
	住友銀行神田支店	3,572円
		<u>279,956円</u>
定期預金	富士銀行本郷支店	<u>13,187円</u>
振替貯金	東京貯金局	<u>146,176円</u>
供託金	東京法務局	<u>30,000円</u>
電話加入権 ( 811 - 4371 )		<u>250,000円</u>
什器備品	46件	<u>199,400円</u>
	資産合計	<u>919,685円</u>

## 負 債 の 部

仮受金	会費予納金	30,000円
	病院連盟預り金	7,000円
		<u>37,000円</u>

差引正味資産 882,685円

上記について監査したところ相違ないことを認めます。

昭和39年 4月 14日

監事 矢 田 城太郎 (印)

監事 村 田 嘉 彦 (印)

## 財産目録

昭和39年3月31日現在

## 資産の部

現金 手許保有高 966円

銀行預金 富士銀行本郷支店 87,145円

三和銀行本郷支店 189,239円

住友銀行神田支店 3,572円

計 279,956円

定期預金 富士銀行本郷支店 13,187円

振替貯金 東京貯金局 146,176円

供託金 東京法務局 30,000円

電話加入権(811-4371) 250,000円

什器備品 46件 199,400円

資産合計 919,685円

## 負債の部

仮受金 会費等納金 30,000円

病院連盟預金 7,000円

計 37,000円

差引正味資産 882,685円



什器備品内訳 昭和39年3月31日現在

品名	単位	数量	価 格	備 考
机	個	9	37.700	平机.袖付
卓子	"	4	20.000	
椅子	脚	6	30.100	
側置	個	3	9.000	
書 相	"	5	22.600	
ロッカー	"	1	16.000	
キャビネット	"	1	4.000	
カード箱	"	1	5.000	
宛名印刷機	台	1	5.500	
秤	"	2	3.900	
ストーブ	個	3	22.600	
現行日本法規集	揃	1	5.000	加除式 43冊
黒 板	枚	7	11.200	
新南愛	個	1	3.000	
ホールスタンド	個	1	3.800	
計		46	199.400	

以上監査の結果正当なものと認めます。

昭和39年4月14日

社団法人 日本病院協会  
監事 矢田城太郎  
同 村田嘉彦

以上承認いたします。

昭和39年4月24日 (終念時)

社団法人 日本病院協会  
理事 橋本寛敏  
同 神崎三益  
同 岡島良二  
同 内藤比天夫  
同 塩沢総一  
同 村田三彦  
同 宮尾啓  
同 佐藤元一郎  
同 根元儀一  
同 石川洋平  
同 佐川誠一  
同 桂重鴻

理事	安田 久
同	棚橋 三郎
同	小野 康平
同	久保園 善次郎
同	島 清一郎
同	岡田 敏男
同	五十嵐 衡
同	片山 弘
同	楊井 盛二
同	入貞 弥
同	河路 実夫
同	三枝 勇雄
同	乾 成美
同	山田 鉄三郎
同	秋山 勝
同	古玉 太郎
同	高上 勲
同	多賀 一郎
同	棟 久一夫
同	岡野 建二
同	井上 正吾

理事	河合繁平
同	武藤多作
同	楠五郎雄
同	天野 尹
同	長谷川敏雄
同	小山 武夫
同	辻 昇
同	高橋 昇
同	神尾友彦
同	近藤六郎
同	太田 武
	(以上)

# 昭和39年度事業計画（案）

社団法人 日本病院協会

## 方針

1. 公私病院連盟の設立により、対外的活動は連盟に譲り病院協会はその主張の基礎となる基礎的資料の整備に努める。
2. 全国的に組織をつよめ、病院医療をよくする活動を活発にするため、各種委員会に理事の参加を求め、基本的問題の検討を願うこととした。
3. 地方における協会の活動を活発化するために、病院研究旅行、ドック研究会講習会の外に診療管理部会の地方での開催を計画した。
4. 顧問を委嘱して組織の強化を考慮しない。

## 事業

1. 病院の管理運営及び施設の改善向上  
病院診療管理部会……………概ね毎月第3火曜開催  
事務管理部会、各種委員会、各種研究会議  
病院研究旅行 11月山口、福岡県
2. 病院関係者の教育・指導待遇改善及び表彰  
短期人間ドック研究会及び講習会……………8月、27、28日新潟市  
衛生検査技士講習会
3. 病院の公衆衛生活動  
ドック実施方法の改善  
臨床予防活動実施病院の増加
4. 病院の規格及び医師実地習練施設の調査研究

診療管理部会、委員会等にて研究

5. 社会保険、医療法人、医療金融、医業課税その他関係諸制度の調査及び病院用瓦斯、水道、電力等の特別料金について

委員会にて研究

6. 薬品及び食品等病院用品の調査研究

診療管理部会、事務管理部会研究会議等にて研究

7. 病院事業の国際的活動

海外見学の幹施、紹介

1965の日本病院協会の海外見学旅行計画樹立

8. 病院学会及び病院大会

病院学会 7月8、9日

9. 会報と刊行物

会報の充実と出版に努力

月 別	種 別			
	そ の 他	診療管理部会	委 員 会	理 事 会
4	理事会評議員会総会	東京（病院の 医学研究）		
5		東京（救急病 院）		
6	給食研究会議	栃木の予定	経済委員会、医療制 度委員会	理 事 会
7	病院学会（8.9.）東京	東京		
8	短期ドックゼミ(27) 短期ドック研究会(28)	新潟	経済委員会、看護委 員会	理 事 会
9		"		
10		"	経済委員会、医療制 度委員会	理 事 会
11	病院研究旅行 山口 福岡	山口の予定		
12	衛生検査技士ゼミ東京	東京	経済委員会、看護委 員会	理 事 会
1		"		
2		"	経済委員会、医療制 度委員会	理 事 会
3	理事会評議員会総会	"		

資料の3 社団法人 日本病院協会 昭和39年度歳入歳出予算書 (案)

(39. 4. 1 ~ 40. 3. 31)

歳入総額 10,267,800円

歳出総額 10,267,800円

歳入の部

款項 番号	歳入科目	39年度予算額 円	前年度予算額 円	前年度との比較 (△印本年度減)	摘 要
1	会費	6,989,600	5,992,640	996,960	会費基準額及び病床数による付加額38年度に同じ 会員会費総額8,467,600円の80%
(1)	本年度会費	6,773,600	5,080,560	1,693,040	
(2)	過年度会費	216,000	912,080	△ 696,080	
2	寄付金	100	1	99	
(1)	寄付金	100	1	99	
3	雑収入	2,764,000	7,450,000	△ 4,686,000	会報発行以外の刊行関係予算削除による減 ドック病院指定手数料、預貯金利息、払下品代その他雑収 前年度予算の出版収入の項目を変更し、会報発行に伴う収入 予算を計上
(1)	雑収	384,000	420,000	△ 36,000	
(2)	会報収入	2,380,000	7,030,000	△ 4,650,000	
	会報誌代 広告収入	420,000 1,960,000	3,220,000 3,810,000	△ 2,800,000 △ 1,850,000	
4	繰越金	514,100	286,364	227,736	37年度決算額
(1)	繰越金	514,100	286,364	227,736	
	合計	10,267,800	13,729,005	△ 3,461,205	

歳出の部

款項 番号	歳出科目	39年度予算額 円	前年度予算額 円	前年度との比較 (△印本年度減)	摘 要
1	事務費	4,440,000	4,599,200	△ 159,200	常勤4名の現員現給(7%増見込)。 職務手当、超過勤務手当、期末手当及び通勤手当 職員退職手当引当金の積立等 役員、職員の旅費、都内交通費(電車バス回数券購入を含む) 書棚、保管庫等の新規購入 法規差替、新聞購読代を含む 事務用・会議用・事業推進用の印刷及び製本代 郵便料、電信電話料、荷造運搬料等 電気・ガス・水道の料金 事務所借上料月55,000円 備上賃金、諸手数料、清掃料、法人都税、謝金、その他諸雑費
(1)	職員給与	2,032,100	2,016,000	16,100	
	俸給	1,462,000	1,386,000	76,000	
	諸手当	570,100	630,000	△ 59,900	
(2)	厚生費	215,900	127,000	88,700	
(3)	旅費交通費	200,000	360,000	△ 160,000	
(4)	物品費	350,000	440,000	△ 90,000	
	備品	150,000	200,000	△ 50,000	
	消耗品	200,000	240,000	△ 40,000	
(5)	役務費	1,642,000	1,656,000	△ 14,000	
	印刷製本費	300,000	240,000	60,000	
	通信運搬費	350,000	300,000	50,000	
	光熱水料	50,000	50,000	0	
	借料損料	660,000	684,000	△ 24,000	
	雑役務費	282,000	382,000	△ 100,000	
2	会議費	510,000	500,000	10,000	会場借上料、速記料、接待料その他会場雑費 定期・臨時の2回分 理事会8回、評議員会3回、常務理事会15回 諸団体合同会議3回
(1)	総会	110,000	100,000	10,000	
(2)	役員会	220,000	200,000	20,000	
(3)	諸会議	180,000	200,000	△ 20,000	
3	事業推進費	1,130,000	1,109,700	20,300	病院制度・病院経済ほか各種委員会及び部会の運営費 病院管理経営に関する調査研究 図書雑誌類の購入、及び翻訳、複写等の料金 会費年額£122(ロンドン送金)
(1)	委員会費	564,000	400,000	164,000	
(2)	調査研究費	100,000	300,000	△ 200,000	
(3)	資料整備費	100,000	100,000	0	
(4)	渉外費	366,000	309,700	56,300	
	国際病院連盟費	124,000	100,000	24,000	
	地方協力費	182,000	149,700	32,300	
	渉外雑費	60,000	60,000	0	
4	広報費	3,787,800	7,045,000	△ 3,257,200	前年度予算の(3)項資料刊行費を削る 日本病院協会々報 毎月1回15日発行 編集手当、原稿謝礼、速記料、取材、写真等の経費 郵便料、発送用封筒、宛名印刷、封入発送手数料等 報道クラブ費他
(1)	会報発行費	3,727,800	7,945,000	△ 3,217,200	
	編集費	957,000			
	印刷費	2,400,000			
	発送諸費	370,800			
(2)	広報雑費	60,000	100,000	△ 40,000	
5	学会費	100,000	100,000	0	第14回日本病院学会助成金(開催地東京都)
(1)	日本病院学会	100,000	100,000	0	
6	予備費	300,000	375,105	△ 75,105	
(1)	予備費	300,000	379,105	△ 75,105	
	合計	10,267,800	13,729,005	△ 3,461,205	



臨時總會 議事録

一、日時 昭和三十八年八月二十九日午後六時

二、場所 東京都千代田区麹町一の四

東条会館会議室

三、会員総数 七七四名

四、出席会員数四一七名（委任状によるものを含む）

五、会議の概要及び表決の結果

(1) 議長の選出

定款第十八条第2項の規定により会長橋本寛敏氏が議長席に着く。

(2) 議長定足数を確めた上で開会を宣す。

(3) 議案

定款の一部改正に関すること——  
提案の通り異議なく可決された。

(4) 議事録署名人の選定

下妻 堅太郎 氏  
近藤 六郎 氏  
を選定す。

(5) 議長午後六時五十分閉会を宣す。

右議事録が正確であることを証するため左の者署名押印する。

昭和三十八年八月二十九日

議事録署名人

議長 橋本寛 

会員 下妻 堅太郎 

会員 近藤 六郎 

